

## NHK

## クローズアップ 現代

### NHK の人気番組「クローズアップ現代」で「注目される統合医療」が2月10日放映の中で、渥美和彦医学博士(JACT 代表理事)が主役を務めました。

NHK の人気番組「クローズアップ現代」で「注目される統合医療」と題した特集が放映されました。我国の統合医療の先駆者として知られ、ホテルニューオータニで開催された「大山アガリクス1000人の集い」の壇上で大山アガリクスを医学的に高く評価した東京大学名誉教授、日本代替・相補・伝統医療連合会議理事長渥美和彦医学博士が番組の主役を務めました。世界の統合医療の実態などで番組が構成され、最終的に治療とは本人の自然治癒力(自己免疫力)が要で医療はそれをどうサポートしていくべきかが今後の医療界の課題であるという結論で終了しました。



← 番組の中で主役を務める渥美和彦医学博士

平成十五年八月二〇日、ホテルニューオータニにて開催された「大山アガリクス千人の集い」で代替医療における大山アガリクスの必要性について語り合う渥美和彦医学博士と藤田会長。



講演する渥美和彦医学博士 →



平成 16 年 1 月 31 日、「国際統合医療専門家会議」が開催された。日本で初めての開催とあって、学会の代表や代替医療の専門家70人以上が出席した。今回、特に注目されたのは統合医療の必要性を世界で初めて打ち出し、代替医療の生みの親とも言えるアリゾナ大学アンドルー・ワイル博士が出席したことだ。ワイル博士は会議の中で「現代医療は、もっと自然治癒力に注目すべきだ。」と人間が固有に持つ治癒力の可能性を説いた。日本を代表する統合医療の先駆者である東京大学名誉教授、日本代替・相補・伝統医療連合会議理事長渥美和彦医学博士が 会議の主役を勤め、爵大山教授(写真下左・中央○)と大山幸子社長(後)も画面に映し出された。